

トンマッコルへようこそ (2005)

WELCOME TO DONGMAKGOL

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ 戦争

製作国 韓国

色彩 Color

時間 132分

初公開日 2006/10/28

公開情報 日活

【キャッチコピー】

笑顔が一番つよいのです。

【解説】

韓国で2005年度の興行成績第1位に輝いたヒューマン・ファンタジー・ドラマ。1950年代の朝鮮戦争を舞台に、山奥の不思議な理想郷に迷い込んだ敵対する兵士6人が、村人たちののんびりしたペースに癒され人間性を取り戻していく姿をユーモアを織り交ぜ感動的に綴る。本作の脚本も手がけている劇作家チャン・ジンの舞台劇を基に、これが長編デビューとなるパク・クァンヒョン監督が映画化。また、音楽は宮崎アニメなどでお馴染みの久石譲が担当。

朝鮮戦争が続く1950年代。山の奥深くに、他の土地から隔絶し自給自足の生活を送る不思議な村“トンマッコル”があった。笑顔が絶えず、争いごともない平和なその村に、ある日アメリカ人パイロットのスミスが操縦する飛行機が不時着する。その後、道に迷った韓国軍兵士2人と北朝鮮人民軍の兵士3人もそれぞれ村に姿を現す。村で顔を合わせた両軍兵士たちはすぐさま武器を手に一触即発の状態に。しかし、戦争を知らない村人たちは、そんな彼らを気にする様子もなく、のんびりした日常も変わらない。いつしか兵士たちも打ち解けていき、笑顔を取り戻していくのだったが…。

【クレジット】

監督 パク・クァンヒョン

製作 チャン・ジン

製作総指揮 キム・ウテク

チョン・テソン

原作 チャン・ジン

脚本 チャン・ジン

パク・クァンヒョン

キム・ジュン

撮影 チェ・サンホ

音楽 久石譲

Joe Hisaishi

出演 シン・ハギユン

ピョ・ヒョン Chol

チョン・ジェヨン

リ・スファ

カン・ヘジョン

ヨイル

イム・ハリョン

チャン・ヨンヒ

ソ・ジェギョン

ムン・サンサン

スティーヴ・テシュラー Steve Taschler

スミス

リュ・ドクァン

ソ・テッキ

チョン・ジェジン

村長

チヨ・ドッキョン

クオン・オミン

キム先生

ドング